



ヤマト運輸株式会社 新宮城主管支店



ヤマト運輸株式会社新宮城主管支店は、2022年4月に SDGs推進委員会を立ち上げ、まずは環境面からSDGsへの取り組みを開始しました。

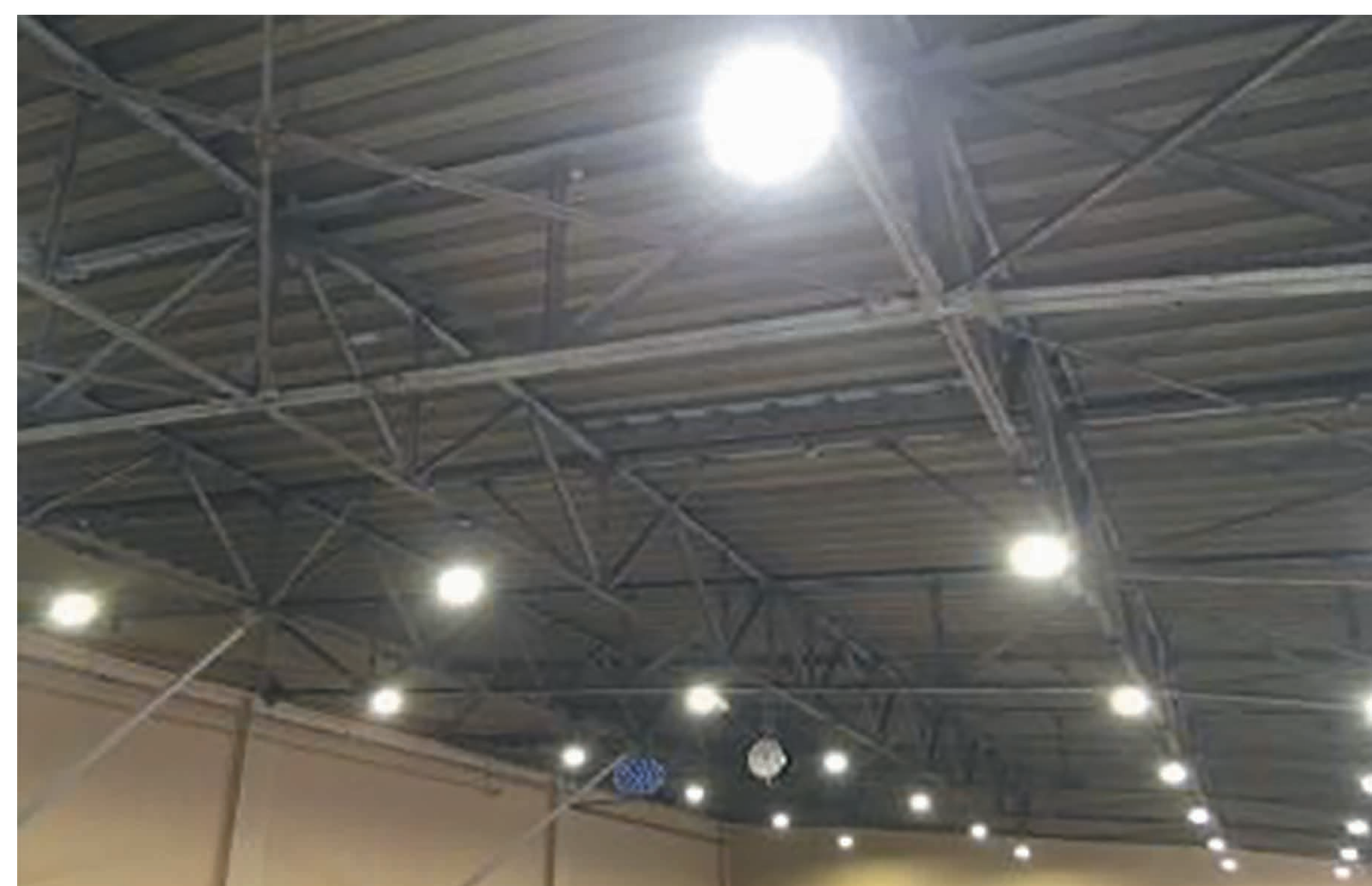
受賞取組

ヤマト運輸株式会社 新宮城主管支店 SDGs推進委員会

令和4年4月に「SDGs推進委員会」を立ち上げ、ゴミ削減や省エネ等に取り組んでいる。紙や廃プラスチックの分別・回収によるリサイクル率の向上や普及啓発、営業所へのラベルレス飲料の導入のほか、照明のLED化、照明や給湯器の使用時間の取り決めなど、全社的な取り組みに留まらず、主管支店独自の創意工夫がみられる。また、効率の良い集配ルート、事前通知等による再配達削減、複写式の送り状や不在連絡票等の紙資源削減、ドライアイスの使用量抑制にも積極的に取り組んでいる。所属する1,600名ほどの社員一人ひとりが地球温暖化対策に取り組むことで、他の主管支店や関連企業、各家庭等への幅広い波及性が期待される。



クール宅急便の一時仕分け用大型コンテナで、外気に触れる時間を最小に



事務棟、荷捌所を含め全灯LED化



端末に表示された最も効率の良い集配ルートを確認



新宮城主管支店で推進するアクション



ポスター等でゴミの分別を呼びかけるとともに、リサイクル業者との契約も見直し。リサイクル率は30%から80%に向上



再生原料を使用、CO₂排出量を抑制したプチプチ「エコハーモニー」を使用



月に一度取り組む地域の清掃活動の様子



こまめな清掃で電気使用量を削減